



SITES OF
JAPAN'S MEIJI
INDUSTRIAL
REVOLUTION
PHOTO
CONTEST

世界遺産 - THE WORLD HERITAGE -

明治日本の産業革命遺産 フォトコンテスト

「織りなす時代をとらえる」

「明治日本の産業革命遺産フォトコンテスト」は、誰もが応募できるオンラインの写真コンテストです。全国23の構成資産全体で1つの世界遺産として2015年に登録された「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」を魅力的に切り取った写真を募集します。

優秀作品はSNSをはじめ、全国主要駅での交通広告等で活用させていただく予定です。愛機で撮影した渾身の自信作から、思いがけずスマホで上手に撮れた写真まで、お気軽にご応募ください。

※このフォトコンテストは2025年の世界遺産登録10周年に向けたプロモーションの一環です。

特設サイトをチェック!



2022年度募集テーマ:「つなぐ」

募集作品:応募者本人が過去1年以内に撮影～未発表の作品に限る

応募費用:無料

賞 最優秀賞:旅行券10万円分 × 1作品

優秀賞:旅行券5万円分 × 2作品

エリア賞:入賞エリアの特産品詰め合わせ(15,000円相当) × 8作品

※商品は予告なく変更する場合があります。

2022 12.1
2023 2.28

主催:「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会

問合せ:「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会事務局(鹿児島県世界文化遺産室)

電話番号:099-286-2363 FAX:099-286-5590 メールアドレス:info@photocon-jmir.com(2022年12月1日から受付開始)



世界遺産とは

「世界遺産」とは、国境を越えて人類が共有し、次の世代に受け継いでいくべき遺産のことです。

世界文化遺産

「明治日本の産業革命遺産
製鉄・製鋼、造船、石炭産業」とは

日本は非西洋諸国で初めて、意志を以て産業化を成し遂げ、世界の舞台で近代国家として認知をされた国です。産業化を通して、国の社会的、経済的展望を大きく変え、産業化により、地政学上における日本の地位を、世界の舞台において確保しました。その成功は、特に製鉄・製鋼、造船、石炭などの重工業における、西洋からの積極的な産業技術の導入プロセスに特徴づけられています。

本遺産群は19世紀半ばから20世紀の初頭にかけて、重工業(製鉄・製鋼、造船、石炭)分野において急速に産業化した道程を時系列に沿って証言しています。「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」は23構成資産全体で顕著な普遍的価値を有しているのです。

23構成資産の分布



明治日本の産業革命遺産ガイドアプリパスポート

「明治日本の産業革命遺産」ガイドアプリを公開しています。産業遺産のガイドや各エリアの情報など、手軽に、わかりやすく、楽しみながらご覧いただけます。

アプリでこんなことができる！



Android版のダウンロードはこちら



iOS版のダウンロードはこちら

23の構成資産の解説や360度ムービーなどのコンテンツが楽しめる！

産業遺産にまつれるクイズが楽しめる！

ジャイアント・カンチレバークレーンの3Dモデルを使ったクレーンで積荷移動を体験できる！